

案件名	かすみがうら市地域公共交通計画	
募集期間	令和3年2月19日～令和3年3月4日	
意見受付件数	9件(22項目)【郵送3件、持参0件、FAX1件、電子メール5件】	
担当課	政策経営課	
No.	意見の要旨	市の考え方
1	デマンド型乗合タクシーの霞ヶ浦地区と千代田地区の相互乗り入れをしてほしい。	区域を超えた運行は運行距離が延び、一乗車あたりの時間が増えることから、乗合に影響が生じ、乗りたくても乗れないという状況となる可能性があります。また、路線バスやタクシー事業との共存や、タクシー利用料金助成事業等と合わせた利用を鑑み、地区内での運行を実施しております。
2	田伏～牛渡経由下回り線バスがないため乗合タクシーを土浦協同病院まで運行してほしい。	区域を超えた運行は運行距離が延び、一乗車あたりの時間が増えることから、乗合に影響が生じ、乗りたくても乗れないという状況となる可能性があります。また、路線バスやタクシー事業との共存や、タクシー利用料金助成事業等と合わせた利用を鑑み、地区内での運行を実施しております。
3	デマンド型乗合タクシーの運行開始時間を早くしてほしい	デマンド型乗合タクシーの運行時刻については、利用状況や利用者の意見、運転手確保の視点から、総合的に判断しています。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
4	デマンド型乗合タクシーの千代田地区、霞ヶ浦地区の相互乗り入れと午前8時台の運行をしてほしい。	NO.1及びNO.3の回答のとおり
5	デマンド型乗合タクシーの運賃について、これまで65歳以上者は(特別料金の是非は別にして)、回数券1シート(1,000円)で1地域内なら2.5往復できたものが、案の運賃では1往復もできないこととなります。せめて当面はワンコイン(500円)の運賃として同じ1シート(1000円)で1往復はできる運賃設定にしたらどうでしょうか。	デマンド型乗合タクシーの運賃改定により事業性を改善するとともに、予約方法の改善や、タクシー利用料金助成事業等の他の交通施策を合わせて実施するなど、移動しやすい交通体系の構築に取り組んでまいります。
6	デマンド型乗合タクシーの半額運賃対象者の障害者の定義は特にありません自主申告でしょうか。	障害者手帳保持者となります。

7	<p>デマンド型乗合タクシーについて 運賃 妥当だと思う 予約方法 予約アプリいいですね 予約時間 8:30~17:00ありがとうございます。</p>	<p>いただいたご意見を参考とさせていただきます。</p>
8	<p>12枚の回数券も作ってもらいたい。</p>	<p>運賃改定に合わせた使いやすい回数券を検討します。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>
9	<p>デマンド型乗合タクシーの専用ダイヤルを設置してほしい。</p>	<p>デマンド型乗合タクシーの予約専用ダイヤルを設置しておりますので、引き続き、専用ダイヤルへの電話による予約受付を継続します。</p>
10	<p>デマンド型乗合タクシーの電話受付を各タクシー会社で実施してほしい。</p>	<p>予約方式については引き続き、利用状況や利用者のご意見をもとに、交通事業者等としっかりと協議していきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

11	<p>運転免許証返納を決心づけるものは、自己運転に代わる措置として公共交通の整備状況がどうあるかが大きいことを認識いただきたい。</p>	<p>デマンド型乗合タクシーのほか、タクシー利用料金助成事業などの事業を継続し、利便性の向上に努めてまいります。</p>
12	<p>利用者を増やすために乗合タクシーの認知度を高めることが必要だと思いますので広報や庁舎での情報伝達に工夫していただきたい。</p>	<p>利用者を増やすためにはデマンド型乗合タクシーも含め、様々な公共交通機関の情報提供が重要です。計画においても、毎年度作成・発行している「ご利用ガイド」を駅や施設に配布したり、イベントに合わせて公共交通情報を発信することとしており、情報提供の充実に努めてまいります。</p>
13	<p>デマンド型乗合タクシーの認知度を高めるために広報周知をしてほしい。</p>	<p>本計画策定後は市報に掲載するほか、利用ガイドを配布するなど、周知に努めてまいります。</p>
14	<p>計画目標⑤において、公共交通の原点は「市民の利便性」にあると思いますのでここは、「市民の利便性の視点を重視しつつ」とすべきかと思えます。</p>	<p>ご指摘のとおり修正いたします。なお、実現性の高い事業とするため、事業の採算性等の視点も同時に鑑みた体制づくりを推進してまいります。</p>
15	<p>定期的にあるいはいつでも利用者の声を聴けるようにしてほしい</p>	<p>計画策定に合わせてアンケート等を実施するほか、ご意見は地域公共交通会議にていつでも受け付けいたします。</p>
16	<p>計画目標④に関連する施設送迎車等は公共交通機関ですか。</p>	<p>地域公共交通活性化再生法等の改正により、従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源として福祉輸送や施設等への送迎サービス等も含めた活用の検討をすることとされ、利便性の高い公共交通体系の構築に向け検討することとしております。</p>
17	<p>霞ヶ浦広域バス路線上の破線赤丸結節機能向上は何との結節でしょうか。</p>	<p>霞ヶ浦地区の主要な交通結節点である「あじさい館」における霞ヶ浦広域バスとデマンド型乗合タクシー等との結節を意味しています。</p>

18	霞ヶ浦地区における既存交通とは何でしょうか。	霞ヶ浦地区における既存交通としては、施設送迎車やスクールバスがあります。
19	運行ダイヤの対象を高校生だけでなく、増便も含めて千代田神立ラインとの結節機能を強化すれば神立駅利用の通勤者も利用できるのではないのでしょうか。	霞ヶ浦広域バスのさらなるサービス水準の向上については、引き続き、利用状況を把握し、関係市や交通事業者等と協議していきます。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
20	日常の小さな範囲を地区ごとに循環する小人数用の乗り物(将来は、無人バス)を導入し、小さな範囲を循環する乗り物を乗り継いでいけばかなり遠くまで出かけることができるように設計する。このような交通システムを将来導入する方向で、検討を開始して頂きたいと思います。	市民のご意見と移動実態をもとに、より望ましい公共交通のあり方について関係者と検討していきますので、いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。
21	スクールバスや市所有のバスについて、効率的・効果的に活用することが第一義と考える。全国的にはスクールバスを住民の足として利用している行政は相当数あります。運行契約や現在の車両所有者の問題等ありますが安心して暮らせる地盤を構築するよう期待する。	先進事例を参考に、既存の公共交通に加え、地域の交通の活用についても検証してまいります。
22	全国13地区で展開されているオンデマンド交通システム「チョイソコ」を当市にも導入できないか。	新しい技術や事業について事例調査等を行い、その導入可能性について調査・検討してまいります。いただいたご意見は今後の参考とさせていただきます。